

平成26年度学校保健統計調査速報

徳島県統計戦略課

この調査は、統計法に基づく基幹統計（文部科学省所管）として実施されるものであり、各学校で学校保健安全法により、毎年定期的に行われている健康診断の結果から、児童、生徒及び幼児（以下「児童等」という。）の発育並びに健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的として、毎年全国一斉に実施されている統計調査である。

なお、この速報の数値は概数であり、後に文部科学省が公表する報告書の数値が確定値となる。

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、児童等の発育並びに健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の範囲・対象

調査の範囲は、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）である。

調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳（平成26年4月1日現在）までの児童等の一部である。

3 調査事項

- (1) 児童等の発育状態（身長、体重及び座高）
- (2) 児童等の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及び結核に関する検診の結果）

4 調査期日及び方法等

- (1) 平成26年4月から6月の間に実施された学校保健安全法による健康診断の結果に基づき調査した。
- (2) 調査の申告義務者は、調査実施校の長である。
- (3) 調査系統は、次のとおりである。

文部科学大臣 — 県知事 — 調査実施校の長

- (4) 調査は、標本抽出法により行っている。抽出手順は、次のとおりである。

- ア 学校種別に児童等の数の累積和を求める。
 - イ その累積和を用いて調査実施校を抽出する。
 - ウ 発育状態調査については、抽出された学校から系統抽出により児童等を抽出する。
- 健康状態調査については、当該年齢の全児童生徒が対象となる。

なお、標本抽出の結果得られた調査対象数は、次表のとおりである。

区分	調査実施校 (校・園)	発育状態調査		健康状態調査		全生徒数 (人)
		調査対象者 (人)	抽出率 (%)	調査対象者 (人)	抽出率 (%)	
幼稚園	32	950	24.7	1,221	31.8	3,839
小学校	58	5,194	13.8	21,485	57.2	37,560
中学校	37	4,148	19.9	14,695	70.6	20,801
高等学校	24	2,097	10.5	15,570	77.9	19,983

※幼稚園は5歳児のみ対象のため、生徒数も5歳児の人数である。

II 調査結果の概要

1 発育状況

(1) 身長

本県における児童等の身長平均値を年齢別にみると表1のとおりである。

各年齢間の身長差は、男子は12歳と13歳の間が7.4cmと最も大きく、16歳と17歳の間が0cmと最も小さい。女子は10歳と11歳の間の6.9cmが最も大きく、16歳と17歳の間が△1.1cmと最も小さい。

全国平均と比較すると、男子は6歳、8歳、10歳、11歳、14歳、16歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。女子は6歳、7歳、9～11歳、16歳で全国平均を上回り、他の年齢では下回っている。

親世代である30年前の昭和59年度と比較すると、男子は5歳、7歳、15歳、17歳で親世代より減少し他の年齢では増加している。女子は5歳、14歳、15歳、17歳で親世代より減少し他の年齢では親世代より増加している。男子は11歳で2.1cm、女子は10歳で1.7cmと最も増加している。

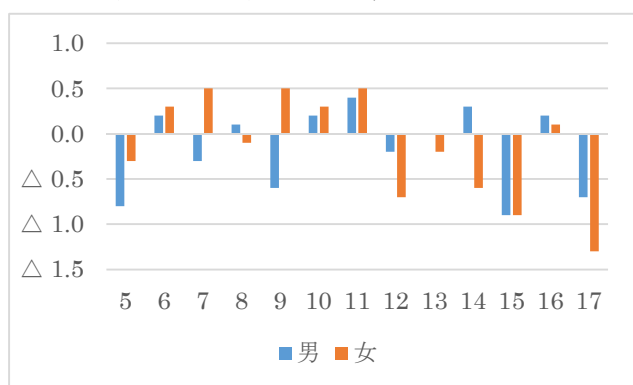
表1 年齢別身長の平均値

(単位：cm)

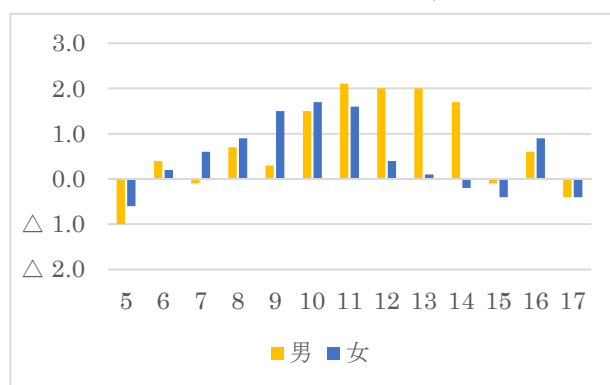
区分		男子					女子				
		平成26年度			昭和59年度		平成26年度			昭和59年度	
		徳島県 A	全国 B	A-B	徳島県 C	A-C	徳島県 A	全国 B	A-B	徳島県 C	A-C
幼稚園	5歳	109.5	110.3	△0.8	110.5	△1.0	109.2	109.5	△0.3	109.8	△0.6
小学校	6歳	116.7	116.5	0.2	116.3	0.4	115.8	115.5	0.3	115.6	0.2
	7歳	122.1	122.4	△0.3	122.2	△0.1	122.0	121.5	0.5	121.4	0.6
	8歳	128.1	128.0	0.1	127.4	0.7	127.3	127.4	△0.1	126.4	0.9
	9歳	133.0	133.6	△0.6	132.7	0.3	133.9	133.4	0.5	132.4	1.5
	10歳	139.1	138.9	0.2	137.6	1.5	140.4	140.1	0.3	138.7	1.7
	11歳	145.5	145.1	0.4	143.4	2.1	147.3	146.8	0.5	145.7	1.6
中学校	12歳	152.3	152.5	△0.2	150.3	2.0	151.1	151.8	△0.7	150.7	0.4
	13歳	159.7	159.7	0.0	157.7	2.0	154.6	154.8	△0.2	154.5	0.1
	14歳	165.4	165.1	0.3	163.7	1.7	155.8	156.4	△0.6	156.0	△0.2
高等学校	15歳	167.4	168.3	△0.9	167.5	△0.1	156.1	157.0	△0.9	156.5	△0.4
	16歳	170.0	169.8	0.2	169.4	0.6	157.7	157.6	0.1	156.8	0.9
	17歳	170.0	170.7	△0.7	170.4	△0.4	156.6	157.9	△1.3	157.0	△0.4

※年齢は各年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。

全国平均との比較 (縦軸：%，横軸：歳)



昭和59年度との比較 (縦軸：%，横軸：歳)



(2) 体重

本県における児童等の体重の平均値を年齢別にみると表2のとおりである。

各年齢間の体重差は、男子は13歳と14歳の間が6.3kgと最も大きく、16歳と17歳の間が1.7kgと最も小さい。女子は10歳と11歳の間が4.9kgと最も大きく、16歳と17歳の間が△0.8kgと最も小さい。

全国平均と比較すると、男子は7歳を除いた全ての年齢で、女子は全ての年齢で全国平均を上回っている。

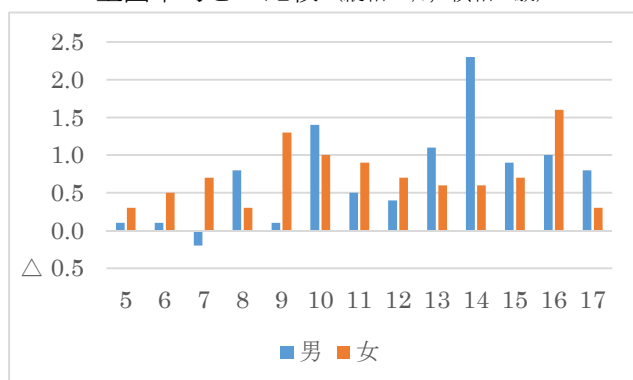
親世代である30年前の昭和59年度と比較すると、男子は5歳を除く全ての年齢で親世代と同じか増加している。女子は5歳、15歳を除く全ての年齢で親世代より増加している。男子は10歳で2.6kg、女子は16歳で1.7kgと最も増加している。

表2 年齢別体重の平均値

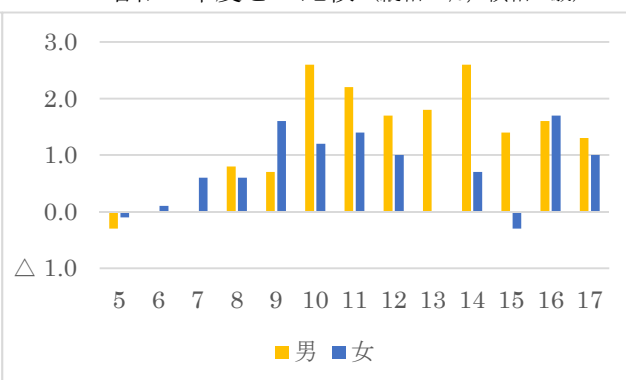
(単位：kg)

区分		男子					女子						
		平成26年度			昭和59年度		平成26年度			昭和59年度			
		徳島県	全国		徳島県	C	A-C	徳島県	全国		徳島県	C	A-C
			A	B					A-B	A			
幼稚園	5歳	19.0	18.9	0.1	19.3	△0.3	18.8	18.5	0.3	18.9	△0.1		
小学校	6歳	21.4	21.3	0.1	21.4	0.0	21.3	20.8	0.5	21.2	0.1		
	7歳	23.8	24.0	△0.2	23.8	0.0	24.1	23.4	0.7	23.5	0.6		
	8歳	27.8	27.0	0.8	27.0	0.8	26.7	26.4	0.3	26.1	0.6		
	9歳	30.5	30.4	0.1	29.8	0.7	31.1	29.8	1.3	29.5	1.6		
	10歳	35.4	34.0	1.4	32.8	2.6	35.0	34.0	1.0	33.8	1.2		
	11歳	38.9	38.4	0.5	36.7	2.2	39.9	39.0	0.9	38.5	1.4		
中学校	12歳	44.4	44.0	0.4	42.7	1.7	44.3	43.6	0.7	43.3	1.0		
	13歳	49.9	48.8	1.1	48.1	1.8	47.8	47.2	0.6	47.8	0.0		
	14歳	56.2	53.9	2.3	53.6	2.6	50.6	50.0	0.6	49.9	0.7		
高等学校	15歳	59.8	58.9	0.9	58.4	1.4	52.1	51.4	0.7	52.4	△0.3		
	16歳	61.7	60.7	1.0	60.1	1.6	54.0	52.4	1.6	52.3	1.7		
	17歳	63.4	62.6	0.8	62.1	1.3	53.2	52.9	0.3	52.2	1.0		

全国平均との比較 (縦軸：%，横軸：歳)



昭和59年度との比較 (縦軸：%，横軸：歳)



(3) 座高

本県における児童等の座高の平均値を年齢別にみると表3のとおりである。

各年齢間の座高差は、男子は12歳と13歳の間が3.8cmと最も大きく、16歳と17歳の間が0.6cmと最も小さい。女子は10歳と11歳の間が3.8cmと最も大きく、16歳と17歳の間が△0.6cmと最も小さい。

全国平均と比較すると男子は6歳、8歳、10歳、11歳、13歳、14歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。女子は5歳～11歳、16歳で全国平均を上回り、他の年齢では下回っている。

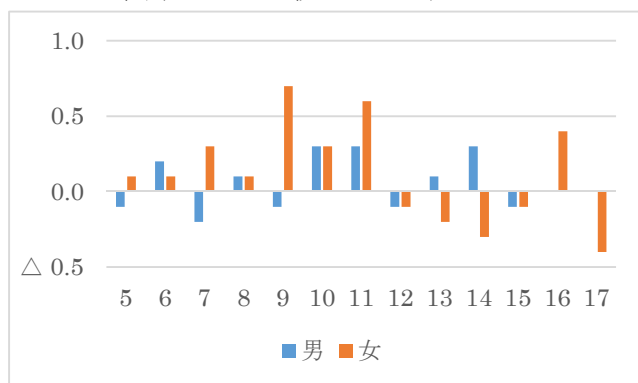
親世代である30年前の昭和59年度と比較すると、男子の5歳、7歳、女子の5～7歳を除く全ての年齢で親世代より同じか増加しており、男子は14歳で1.7cm、女子は11歳で1.1cmと最も増加している。

表3 年齢別座高の平均値

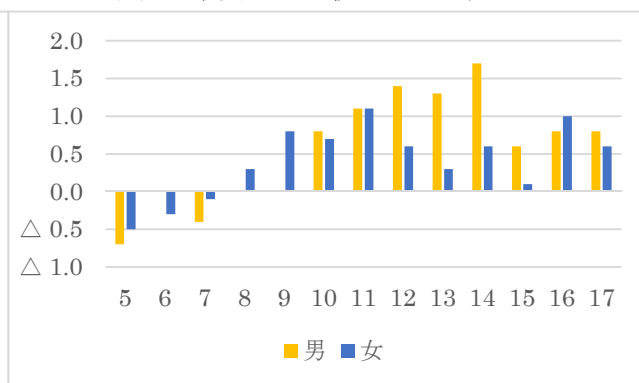
(単位：cm)

区 分		男 子					女 子				
		平成26年度			昭和59年度		平成26年度			昭和59年度	
		徳島県 A	全 国		徳 島 県		徳島県 A	全 国		徳 島 県	
			B	A-B	C	A-C		B	A-B	C	A-C
幼稚園	5歳	61.7	61.8	△0.1	62.4	△0.7	61.4	61.3	0.1	61.9	△0.5
小 学 校	6歳	65.0	64.8	0.2	65.0	0.0	64.5	64.4	0.1	64.8	△0.3
	7歳	67.4	67.6	△0.2	67.8	△0.4	67.5	67.2	0.3	67.6	△0.1
	8歳	70.3	70.2	0.1	70.3	0.0	70.0	69.9	0.1	69.7	0.3
	9歳	72.5	72.6	△0.1	72.5	0.0	73.3	72.6	0.7	72.5	0.8
	10歳	75.2	74.9	0.3	74.4	0.8	76.1	75.8	0.3	75.4	0.7
	11歳	77.9	77.6	0.3	76.8	1.1	79.9	79.3	0.6	78.8	1.1
中 学 校	12歳	81.2	81.3	△0.1	79.8	1.4	82.0	82.1	△0.1	81.4	0.6
	13歳	85.0	84.9	0.1	83.7	1.3	83.6	83.8	△0.2	83.3	0.3
	14歳	88.4	88.1	0.3	86.7	1.7	84.6	84.9	△0.3	84.0	0.6
高 等 学 校	15歳	90.3	90.4	△0.1	89.7	0.6	85.3	85.4	△0.1	85.2	0.1
	16歳	91.4	91.4	0.0	90.6	0.8	86.1	85.7	0.4	85.1	1.0
	17歳	92.0	92.0	0.0	91.2	0.8	85.5	85.9	△0.4	84.9	0.6

全国平均との比較 (縦軸：%，横軸：歳)



昭和59年度との比較 (縦軸：%，横軸：歳)



(4) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

本県における肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率は表4のとおりである。

肥満傾向児の出現率は、男子では8歳以上の年齢で10%を超えており、15歳が16.16%と最も高い。また、6歳を除いた全ての年齢で全国値を上回っており、14歳は全国で最も高い。

女子では17歳の11.83%が最も高く、全ての年齢で全国値を上回っている。

痩身傾向児の出現率は、男子では11歳、16歳及び17歳で3%を超えており、11歳が3.29%と最も高く、女子では12歳、13歳で3%を超えており、12歳が3.54%と最も高くなっている。

表4 年齢別肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率 単位(%)

区分		男				女			
		肥満傾向児		痩身傾向児		肥満傾向児		痩身傾向児	
		全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県
幼稚園	5歳	2.55	4.21 (6)	0.34	0.08 (39)	2.69	4.45 (3)	0.39	0.29 (25)
小学校	6歳	4.34	3.95 (34)	0.41	0.59 (11)	4.15	8.69 (2)	0.64	2.48 (1)
	7歳	5.45	6.74 (13)	0.50	0.18 (39)	5.41	9.06 (6)	0.75	0.63 (24)
	8歳	7.57	11.27 (3)	0.98	0.37 (41)	6.24	7.87 (15)	1.10	0.43 (40)
	9歳	8.89	10.62 (13)	1.79	2.01 (13)	7.36	9.90 (7)	2.06	2.43 (11)
	10歳	9.72	14.66 (5)	2.85	1.54 (42)	8.40	8.81 (17)	2.50	1.51 (39)
	11歳	10.28	10.64 (21)	3.24	3.29 (18)	8.56	10.70 (11)	2.86	2.19 (36)
中学校	12歳	10.72	13.14 (7)	2.77	2.49 (25)	7.97	11.75 (4)	4.17	3.54 (30)
	13歳	8.94	11.48 (7)	1.75	1.28 (35)	7.89	9.50 (8)	3.52	3.03 (25)
	14歳	8.16	15.01 (1)	1.79	0.81 (46)	7.68	10.85 (3)	2.52	2.01 (34)
高等学校	15歳	11.42	16.16 (5)	2.66	2.16 (22)	8.35	10.84 (11)	2.53	2.45 (20)
	16歳	10.16	11.71 (12)	2.19	3.03 (7)	7.44	10.56 (5)	1.85	2.05 (17)
	17歳	10.69	12.16 (16)	1.99	3.11 (3)	8.25	11.83 (5)	1.69	2.18 (9)

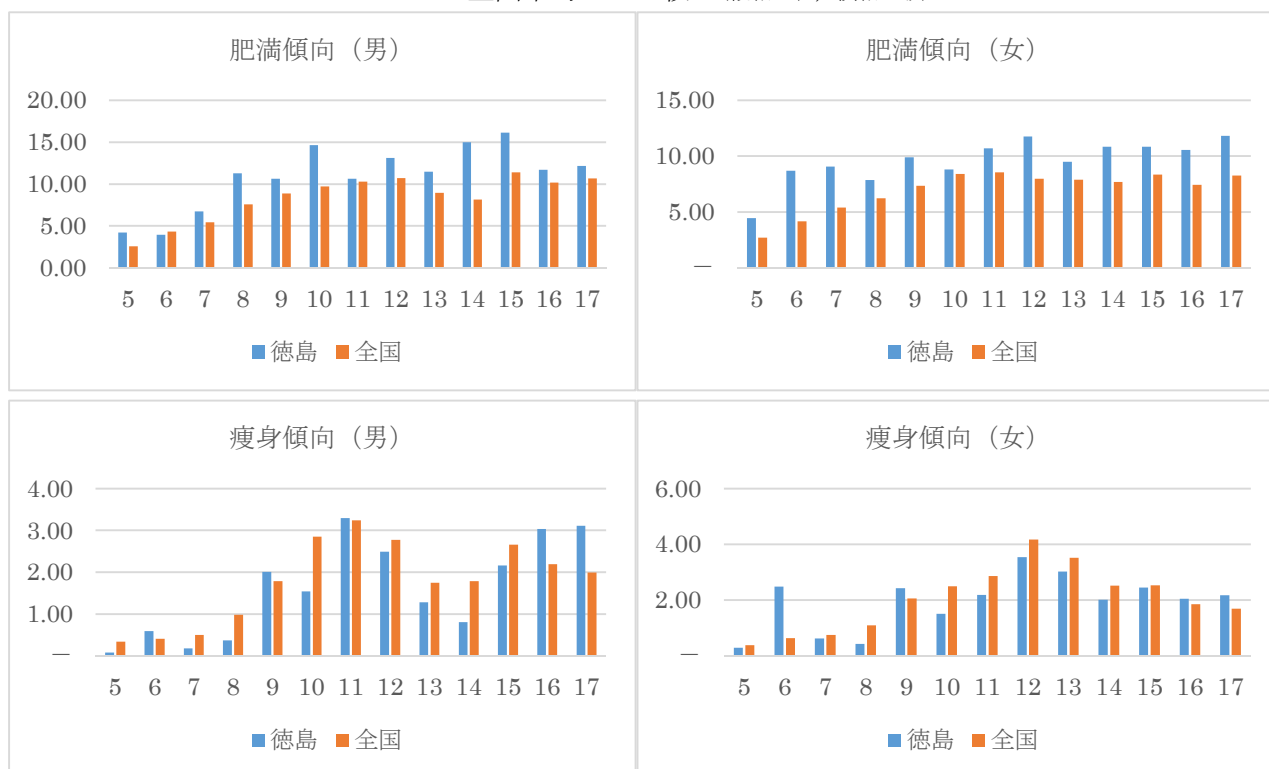
(注) 1 肥満傾向児とは、性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度を算出し、肥満度が20%以上の者である。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}) / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100 (\%)$$

2 痩身傾向児とは、肥満度が△20%以下の者である。

3 ()内は、全国における徳島県の順位である。

全国平均との比較 (縦軸：%，横軸：歳)



2 健康状況

(1) 主な疾病・異常等の状況

本県における年齢別の主な各疾病・異常の被患率は表5のとおりである。

また、本県における学校種別主な疾病・異常の被患率順については表6のとおり、幼稚園、小学校では、「むし歯（う歯）」の者の被患率が最も高くなっており、次いで幼稚園では「鼻・副鼻腔疾患」、小学校では「裸眼視力1.0未満の者」となっている。中学校、高等学校では「裸眼視力1.0未満の者」が最も高く、次いで「むし歯（う歯）」となっている。

表5 年齢別主な疾病・異常の被患率

単位(%)

区分	裸眼視力				眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔			栄養状態	アトピー性皮膚炎	心電図異常	蛋白検出の者	ぜん息
	計	1.0未満	0.7未満	0.3未満			耳疾患	鼻疾・副鼻腔患	口疾患咽・喉異頭常	むし歯(う歯)							
		0.7以上	0.3以上	計						処完了置者	未処あ置る歯者						
幼稚園 5歳	X	X	X	X	7.6	…	2.7	13.3	4.1	49.5	17.0	32.5	0.1	1.1	…	0.4	1.5
小計	30.3	10.9	11.4	8.0	10.9	0.3	4.8	20.5	3.6	58.3	29.7	28.6	0.6	3.4	3.2	0.8	3.1
6歳	19.0	13.2	4.6	1.2	10.5	0.5	5.8	15.2	4.7	52.2	22.2	29.9	0.4	3.4	3.2	0.3	3.0
7歳	19.8	10.1	7.1	2.5	10.5	0.1	7.8	18.7	5.4	60.0	27.4	32.5	0.1	3.7	…	0.4	3.1
8歳	29.7	12.0	9.9	7.8	13.4	0.4	3.7	20.3	3.3	69.0	35.0	34.1	0.5	3.5	…	0.8	3.3
9歳	29.7	9.4	12.1	8.2	10.5	…	3.3	X	2.6	66.2	35.1	31.1	0.5	2.8	…	0.7	3.2
10歳	41.3	11.1	17.2	13.0	11.4	0.2	5.6	20.1	3.6	58.1	32.9	25.2	1.3	3.7	…	1.0	3.9
11歳	40.8	9.7	16.6	14.6	9.0	…	3.1	X	2.4	45.2	25.4	19.8	0.8	3.2	…	1.3	2.3
中計	51.5	10.7	16.4	24.4	12.6	0.4	4.2	21.0	2.1	49.1	22.3	26.8	0.9	2.6	4.0	3.0	3.4
12歳	50.9	11.8	16.3	22.8	14.2	0.3	4.8	21.9	2.2	47.2	21.7	25.5	0.8	2.8	4.0	2.6	4.1
13歳	49.9	8.6	16.7	24.5	13.3	…	5.8	18.4	1.2	48.7	23.0	25.7	0.8	2.4	…	3.1	3.2
14歳	53.9	11.9	16.2	25.9	X	0.5	2.1	X	2.9	51.4	22.1	29.3	1.0	2.6	…	3.3	2.9
高計	70.0	7.6	19.2	43.2	8.0	0.3	2.8	11.4	1.1	57.4	35.2	22.1	2.6	3.3	3.0	1.5	2.9
15歳	67.6	X	X	X	11.3	0.2	5.0	16.2	1.3	49.7	31.3	18.5	3.1	3.3	3.0	2.0	3.2
16歳	71.0	X	X	X	5.0	…	1.8	X	0.8	59.2	34.9	24.3	2.2	3.3	…	1.4	2.8
17歳	71.6	6.2	18.2	47.2	7.5	0.3	1.5	X	1.2	63.5	39.7	23.8	2.4	3.3	…	1.2	2.7

(注) 1 この表は、定期健康診断受検者のうち疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断表に記載のあった者）の占める割合を示したものである。

2 「－」 …… 該当者がいない場合

「0.0」 …… 係数が単位未満の場合

「…」 …… 調査対象とならない場合

「X」 …… 疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満又は回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。

表6 学校種別主な疾病・異常の被患率

単位(%)

幼稚園			小学校			中学校			高等学校		
区分	徳島	全国	区分	徳島	全国	区分	徳島	全国	区分	徳島	全国
むし歯(う歯)	49.5	38.5	むし歯(う歯)	58.3	52.5	裸眼視力1.0未満	51.5	53.0	裸眼視力1.0未満	70.0	62.9
鼻・副鼻腔疾患	13.3	3.1	裸眼視力1.0未満	30.3	30.2	むし歯(う歯)	49.1	42.4	むし歯(う歯)	57.4	53.1
眼の疾病・異常	7.6	1.8	鼻・副鼻腔疾患	20.5	12.3	鼻・副鼻腔疾患	21.0	11.2	鼻・副鼻腔疾患	11.4	8.7
口腔咽喉頭疾患・異常	4.1	1.7	眼の疾病・異常	10.9	5.2	眼の疾病・異常	12.6	5.3	眼の疾病・異常	8.0	3.8
歯列・咬合	3.1	3.5	歯・口腔 その他の疾病異常	7.5	6.8	歯垢の状態	4.8	5.2	歯垢の状態	4.7	4.9

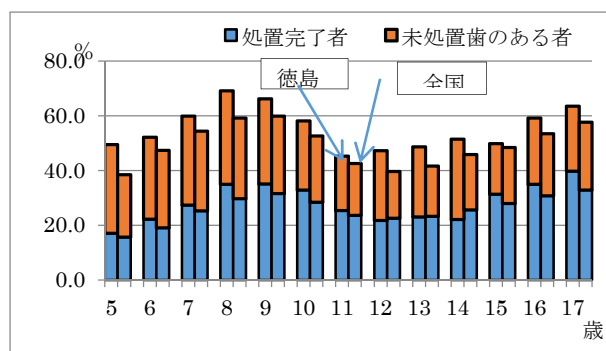
※全国の数値は小数点第2位を四捨五入している。
徳島県の幼稚園の「裸眼視力1.0未満」については公表されていない。

(2) 被患率の全国平均との比較

ア むし歯(う歯)

全ての年齢において、むし歯(う歯)の者の割合(処置完了者を含む。)が、全国平均を上回っている。

特に5歳では11.0%全国平均を上回っている。

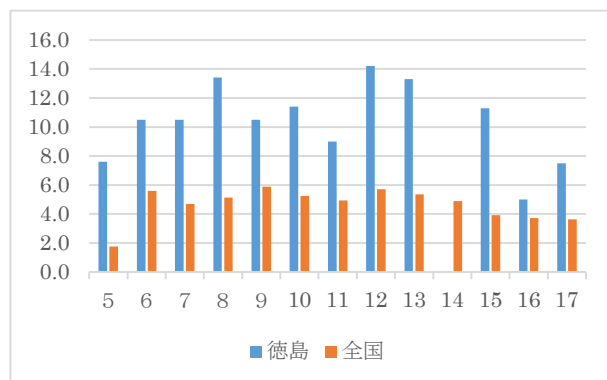


イ 眼の疾病・異常

徳島県の被患率は、6~10歳、12歳、13歳、15歳で10%を上回っている。

全ての年齢で全国平均を上回っている。
(14歳の徳島県の被患率は非公表)

(グラフ縦軸：%，横軸：歳)

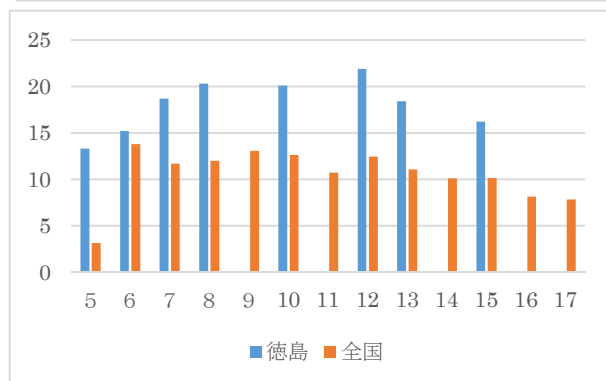


ウ 鼻・副鼻腔疾患

徳島県の被患率は、6~8歳、10歳、12歳、13歳、15歳で15%を上回っている。

全ての年齢で全国平均を上回っている。
(9歳、11歳、14歳、16歳、17歳の徳島県の被患率は非公表)

(グラフ縦軸：%，横軸：歳)



エ 栄養状態

徳島県の栄養不良又は肥満傾向で特に注意を要すると判断された者の割合は、15歳の3.1%が最も大きい。

15歳以上の年齢で全国平均を上回っており、15歳では全国平均の4倍以上、16~17歳では全国平均の約3倍となっている。

(グラフ縦軸：%，横軸：歳)

